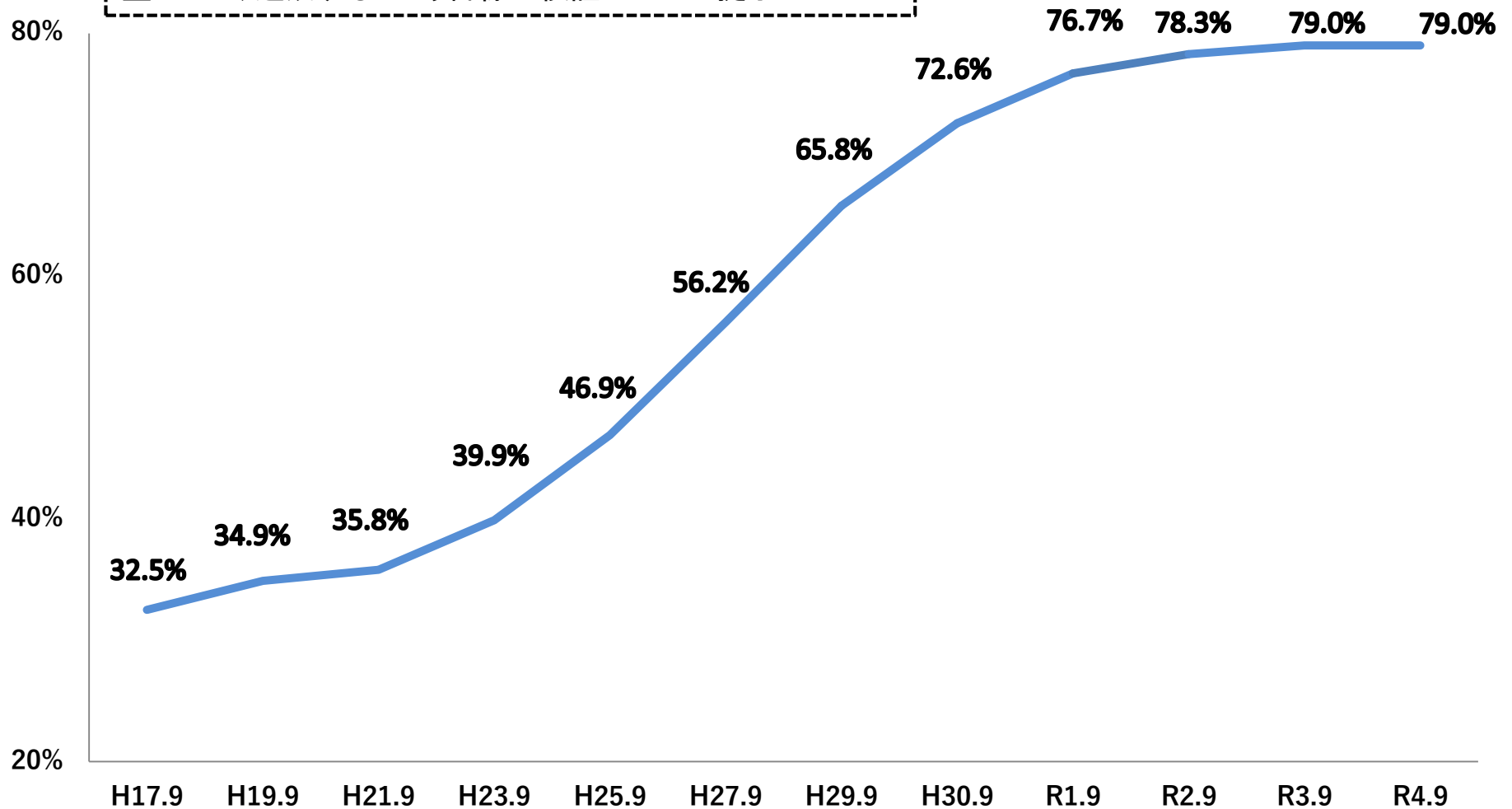


# 後発医薬品の使用割合の推移

# 後発医薬品の使用割合の推移（医薬品価格調査 <厚生労働省>）

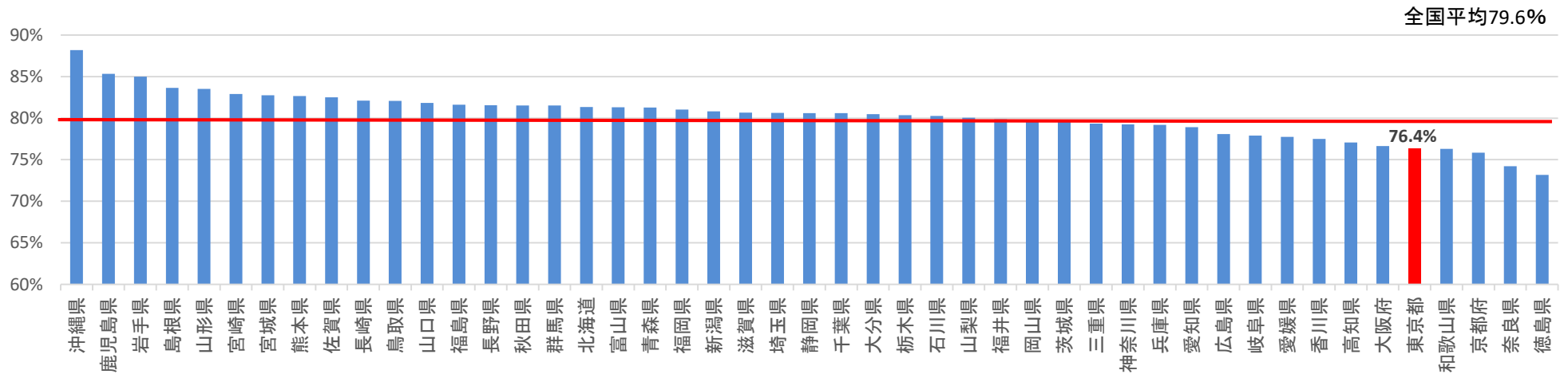
国は、「経済財政運営と改革の基本方針2021」で、2023年度末までに全都道府県で後発医薬品使用割合80%（数量ベース）達成するという目標の検証について提示



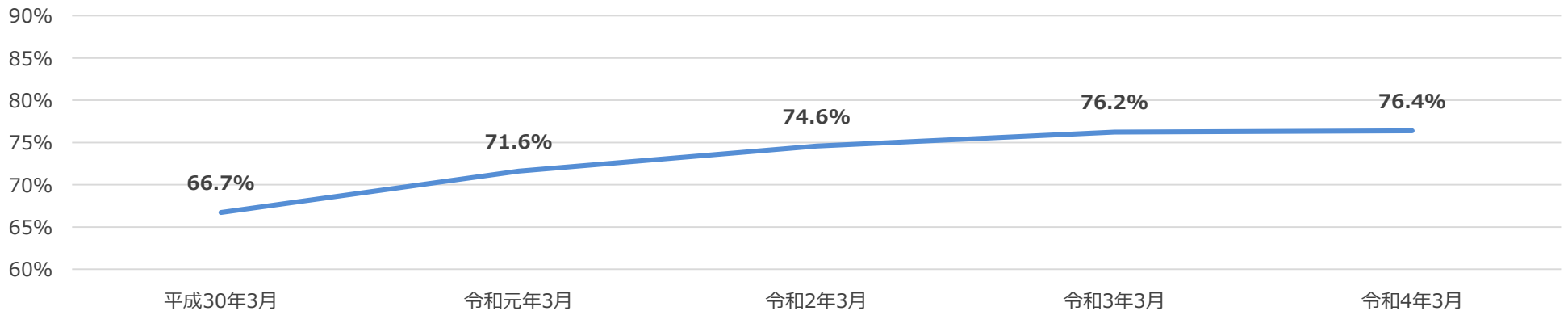
※ 販売数量ベース  $(\text{後発医薬品の販売数量}) / \{(\text{後発医薬品のある先発医薬品の販売数量}) + (\text{後発医薬品の販売数量})\}$

# 後発医薬品の使用割合の推移（NDBデータ <厚生労働省>）

## 令和4年3月都道府県別後発医薬品数量シェア



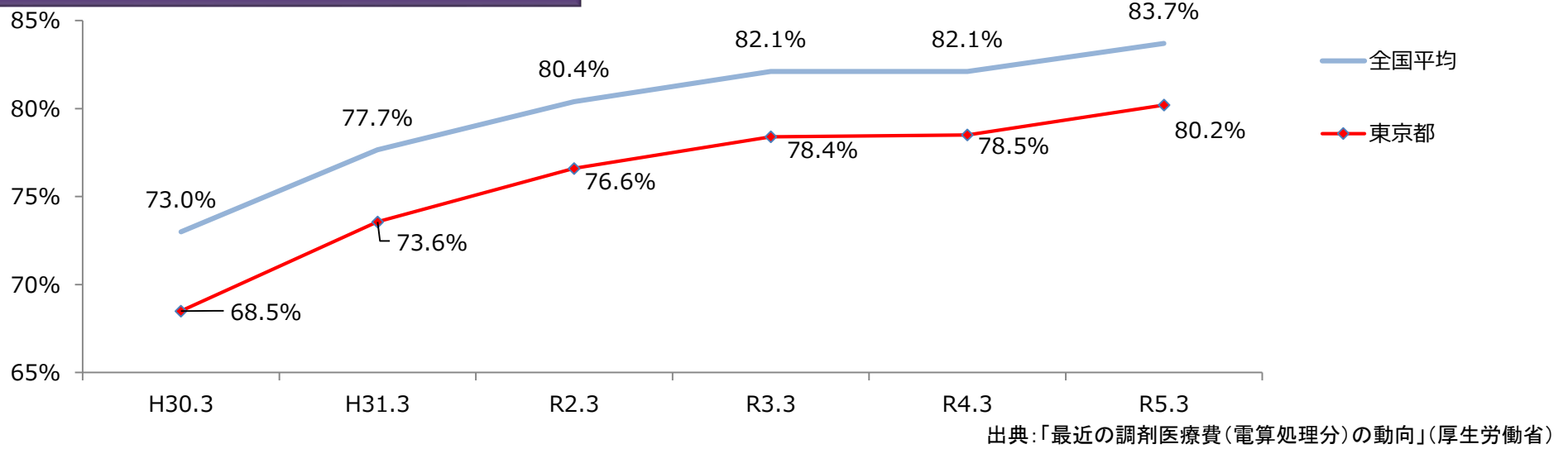
## 東京都の後発医薬品数量シェアの推移



※ レセプトデータ(医科・DPC・調剤・歯科)ベース  $(\text{後発医薬品の数量}) / \{(\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量}) + (\text{後発医薬品の数量})\}$

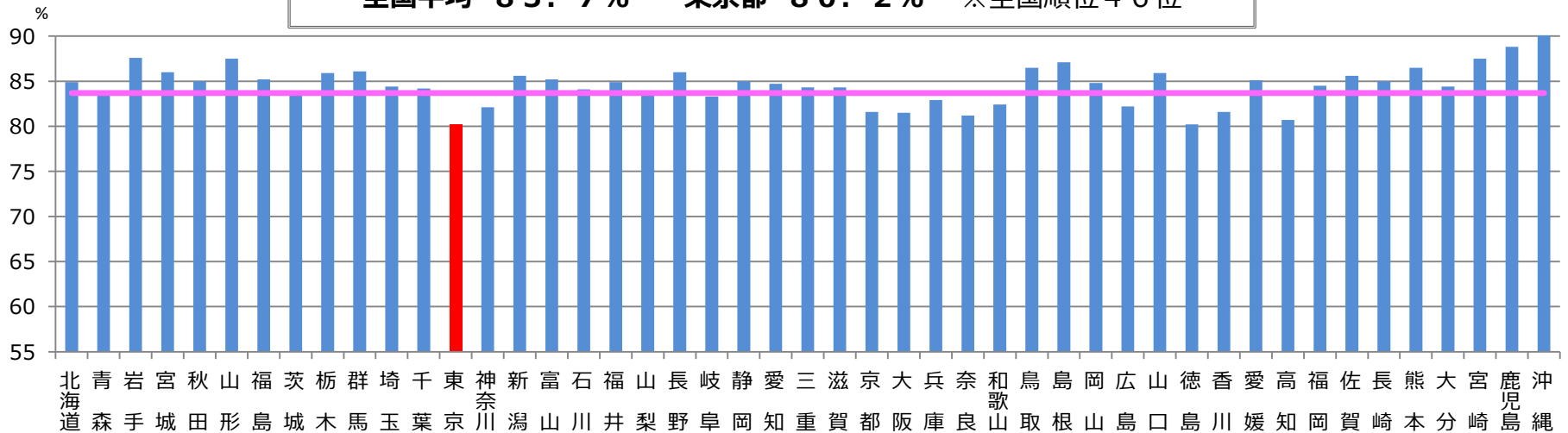
# 後発医薬品の使用割合の推移（調剤医療費(電算処理分)の動向 <厚生労働省>)

## 1 後発医薬品使用割合の推移（数量ベース）



## 2 令和5年3月現在の後発医薬品使用割合（数量ベース）

全国平均 83.7% 東京都 80.2% ※全国順位46位



※ レセプトデータ(調剤)ベース (後発医薬品の数量) / [(後発医薬品のある先発医薬品の数量) + (後発医薬品の数量)]

### 3 区市町村（薬局所在地）別後発医薬品使用割合（数量ベース）の推移（各年度3月時点）

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
千代田区	64.9%	69.0%	72.3%	74.2%	74.9%	77.0%
中央区	63.3%	67.6%	70.8%	72.3%	72.4%	75.4%
港区	66.8%	70.9%	73.1%	74.6%	74.1%	75.4%
新宿区	60.8%	66.1%	69.5%	73.0%	73.6%	76.3%
文京区	63.1%	68.8%	72.9%	74.3%	73.6%	75.2%
台東区	69.4%	74.0%	77.2%	78.5%	78.2%	79.9%
墨田区	67.6%	73.5%	76.9%	78.9%	78.8%	80.7%
江東区	67.7%	73.4%	76.3%	78.5%	78.6%	80.2%
品川区	69.1%	73.3%	76.0%	77.3%	77.6%	79.2%
目黒区	63.4%	68.4%	71.4%	72.7%	73.0%	75.3%
大田区	66.1%	71.7%	75.0%	77.5%	77.8%	79.8%
世田谷区	64.2%	68.7%	72.1%	73.9%	73.6%	75.8%
渋谷区	62.8%	67.2%	70.9%	72.4%	73.1%	74.9%
中野区	64.2%	69.8%	73.5%	75.4%	75.7%	77.5%
杉並区	62.4%	67.6%	70.7%	72.9%	73.3%	75.3%
豊島区	69.3%	74.9%	77.3%	78.5%	78.2%	80.7%
北区	68.7%	74.6%	77.9%	79.8%	79.8%	81.5%
荒川区	65.1%	70.5%	74.2%	75.9%	76.3%	78.0%
板橋区	68.9%	74.9%	78.2%	79.9%	79.8%	81.0%
練馬区	68.3%	73.7%	77.0%	78.9%	79.1%	80.1%
足立区	72.4%	78.1%	81.1%	82.3%	82.4%	83.5%
葛飾区	72.5%	76.8%	79.7%	81.4%	81.9%	83.7%
江戸川区	72.5%	78.3%	80.9%	82.5%	83.4%	84.7%

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
八王子市	72.2%	76.4%	79.2%	80.6%	80.7%	82.3%
立川市	76.8%	81.3%	83.2%	84.0%	83.7%	84.8%
武蔵野市	67.5%	71.5%	74.8%	76.9%	76.5%	77.5%
三鷹市	64.1%	69.5%	72.9%	75.6%	76.1%	78.1%
青梅市	71.3%	77.1%	80.4%	83.2%	83.4%	84.9%
府中市	70.0%	75.9%	78.5%	79.5%	80.1%	81.5%
昭島市	71.1%	76.2%	79.3%	81.5%	82.1%	83.2%
調布市	66.4%	71.1%	74.1%	75.5%	76.4%	79.1%
町田市	73.4%	78.6%	81.3%	82.3%	82.0%	83.5%
小金井市	68.5%	72.4%	76.0%	78.7%	79.4%	80.4%
小平市	72.7%	77.3%	79.8%	81.2%	80.9%	82.3%
日野市	76.7%	81.3%	83.9%	85.1%	85.5%	86.6%
東村山市	70.1%	75.5%	78.8%	80.9%	80.7%	82.2%
国分寺市	65.6%	69.6%	73.3%	75.8%	76.3%	78.3%
国立市	65.8%	69.5%	72.2%	73.2%	73.6%	75.5%
福生市	79.7%	83.3%	85.2%	86.8%	85.4%	87.2%
狛江市	68.6%	72.6%	76.3%	78.6%	78.2%	79.8%
東大和市	80.4%	83.9%	85.5%	86.1%	86.3%	87.5%
清瀬市	74.4%	80.0%	82.3%	83.4%	82.8%	83.8%
東久留米市	74.4%	79.1%	81.3%	82.6%	82.2%	83.1%
武蔵村山市	76.3%	81.4%	83.8%	85.3%	85.5%	86.5%
多摩市	71.9%	76.9%	79.3%	80.9%	80.7%	82.1%
稲城市	70.4%	75.7%	79.5%	80.2%	79.6%	80.5%
羽村市	68.2%	74.7%	77.5%	78.6%	78.6%	81.4%
あきる野市	76.5%	80.8%	83.5%	85.1%	85.9%	87.9%
西東京市	73.7%	78.7%	81.7%	83.0%	83.4%	84.5%
瑞穂町	66.5%	71.4%	77.7%	80.0%	81.6%	85.9%
日の出町	83.8%	86.3%	87.5%	88.7%	89.7%	90.8%
東京都計	68.5%	73.6%	76.6%	78.4%	78.5%	80.2%

※対象年月に保険請求のあった薬局の所在する区市町村のみ掲載  
 出典：「調剤医療費（電算処理分）の動向」（厚生労働省）（各年度3月時点）

4 処方せん発行元医療機関別後発医薬品使用割合（数量ベース）（各年度3月時点）

東京都

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成29年度 →令和4年度
総数	68.5%	73.6%	76.6%	78.4%	78.5%	80.2%	11.7%
病院	68.8%	74.2%	77.4%	79.2%	79.0%	80.6%	11.8%
大学病院	62.3%	67.8%	71.5%	73.7%	73.3%	75.1%	12.8%
公的病院	69.9%	74.8%	77.9%	79.4%	79.0%	80.7%	10.7%
法人病院	71.4%	76.9%	80.0%	81.7%	81.4%	83.1%	11.7%
個人病院	74.5%	72.1%	76.0%	78.2%	77.6%	77.6%	3.1%
【再掲】200床未満	71.6%	76.9%	80.0%	81.7%	81.8%	83.3%	11.7%
【再掲】200床以上	67.6%	72.9%	76.2%	78.1%	77.6%	79.4%	11.8%
診療所	68.4%	73.3%	76.2%	78.0%	78.4%	80.0%	11.7%
歯科（病院・診療所）	73.7%	78.5%	81.9%	83.8%	84.5%	85.1%	11.4%

【参考】全国

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成29年度 →令和4年度
総数	73.0%	77.7%	80.4%	82.1%	82.1%	83.7%	10.7%
病院	73.3%	78.2%	81.0%	82.6%	82.3%	83.9%	10.5%
大学病院	64.4%	69.4%	72.7%	75.2%	74.4%	76.4%	11.9%
公的病院	74.5%	79.1%	81.8%	83.3%	82.8%	84.3%	9.8%
法人病院	74.3%	79.3%	82.2%	83.7%	83.5%	85.0%	10.7%
個人病院	71.9%	75.8%	79.1%	81.4%	81.4%	82.1%	10.3%
【再掲】200床未満	73.8%	78.9%	81.9%	83.5%	83.6%	85.1%	11.4%
【再掲】200床以上	73.0%	77.6%	80.4%	82.0%	81.3%	82.9%	9.9%
診療所	72.8%	77.4%	80.1%	81.9%	82.0%	83.7%	10.9%
歯科（病院・診療所）	79.3%	83.9%	86.4%	88.1%	88.4%	88.8%	9.5%

※保険薬局の所在する都道府県ごとに集計

出典：「調剤医療費（電算処理分）の動向」（厚生労働省）

## 5 保険者種別後発医薬品使用割合（数量ベース）（各年度3月時点）

### 東京都

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成29年度 →令和4年度
総数	68.5%	73.6%	76.6%	78.4%	78.5%	80.2%	11.7%
協会一般	70.3%	74.5%	77.5%	79.2%	79.3%	80.9%	10.6%
共済組合	68.9%	73.2%	76.6%	78.4%	78.3%	80.1%	11.2%
健保組合	69.9%	74.1%	77.2%	78.8%	79.1%	80.5%	10.6%
市町村国保	68.4%	72.7%	75.7%	77.6%	77.6%	79.3%	10.9%
国保組合	67.9%	72.0%	75.2%	76.9%	77.4%	78.9%	11.0%
後期高齢	65.5%	70.4%	73.9%	76.0%	76.5%	78.4%	12.9%

### 【参考】全国

	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	平成29年度 →令和4年度
総数	73.0%	77.7%	80.4%	82.1%	82.1%	83.7%	10.7%
協会一般	75.0%	78.9%	81.6%	83.1%	82.9%	84.4%	9.4%
共済組合	73.7%	77.6%	80.5%	82.1%	81.8%	83.6%	9.9%
健保組合	74.1%	78.0%	80.7%	82.3%	82.2%	83.7%	9.6%
市町村国保	73.7%	77.8%	80.5%	82.2%	82.0%	83.6%	9.9%
国保組合	72.0%	75.8%	78.7%	80.4%	80.5%	82.0%	10.0%
後期高齢	70.7%	75.4%	78.6%	80.5%	80.9%	82.7%	12.0%

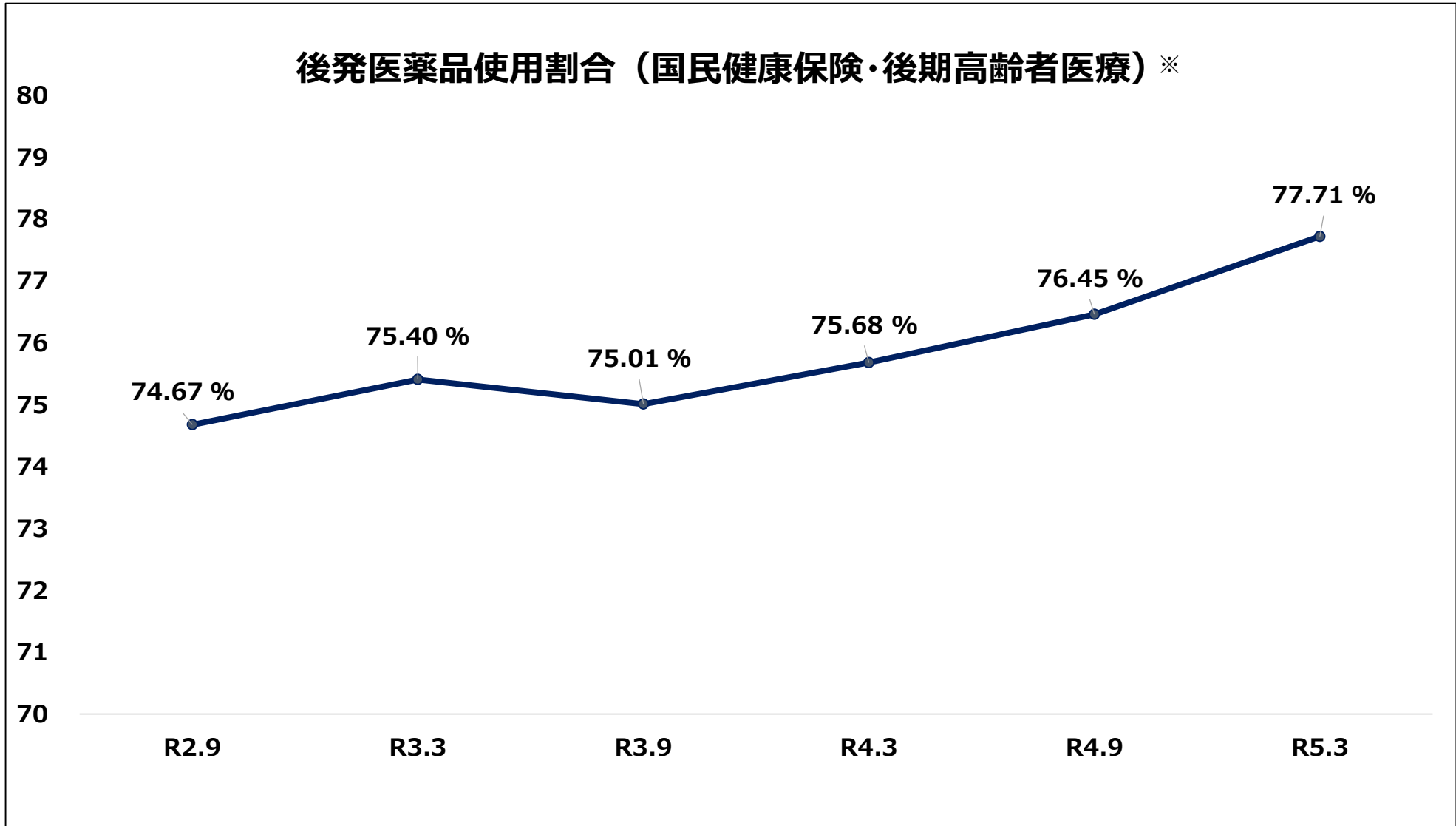
※保険薬局の所在する都道府県ごとに集計

出典：「調剤医療費（電算処理分）の動向」（厚生労働省）

○地域や医療機関、保険種別などにより使用割合に差がある。

○平成29年度から令和4年度までの都における使用割合の増加幅は、全国の使用割合の増加幅を上回っている。

## 後発医薬品使用割合（国民健康保険・後期高齢者医療）※

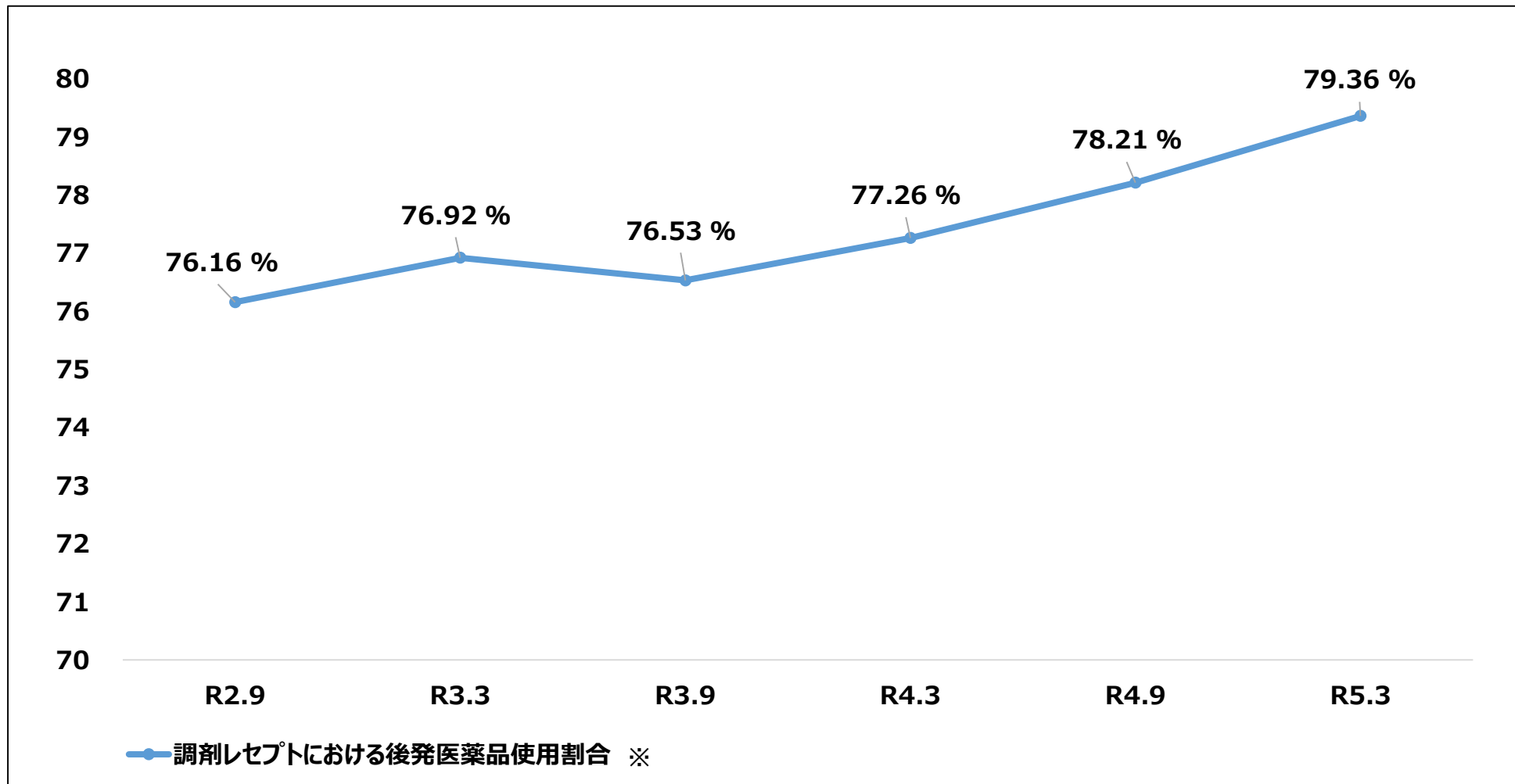


※ レセプトデータ（医科・DPC・調剤）において、後発医薬品が存在する医薬品のうち、後発医薬品が使用されている割合



## 薬局の視点

## 「調剤レセプトにおける後発医薬品使用割合」



※ 調剤レセプトにおいて、後発医薬品が存在する医薬品のうち、後発医薬品を使用している割合

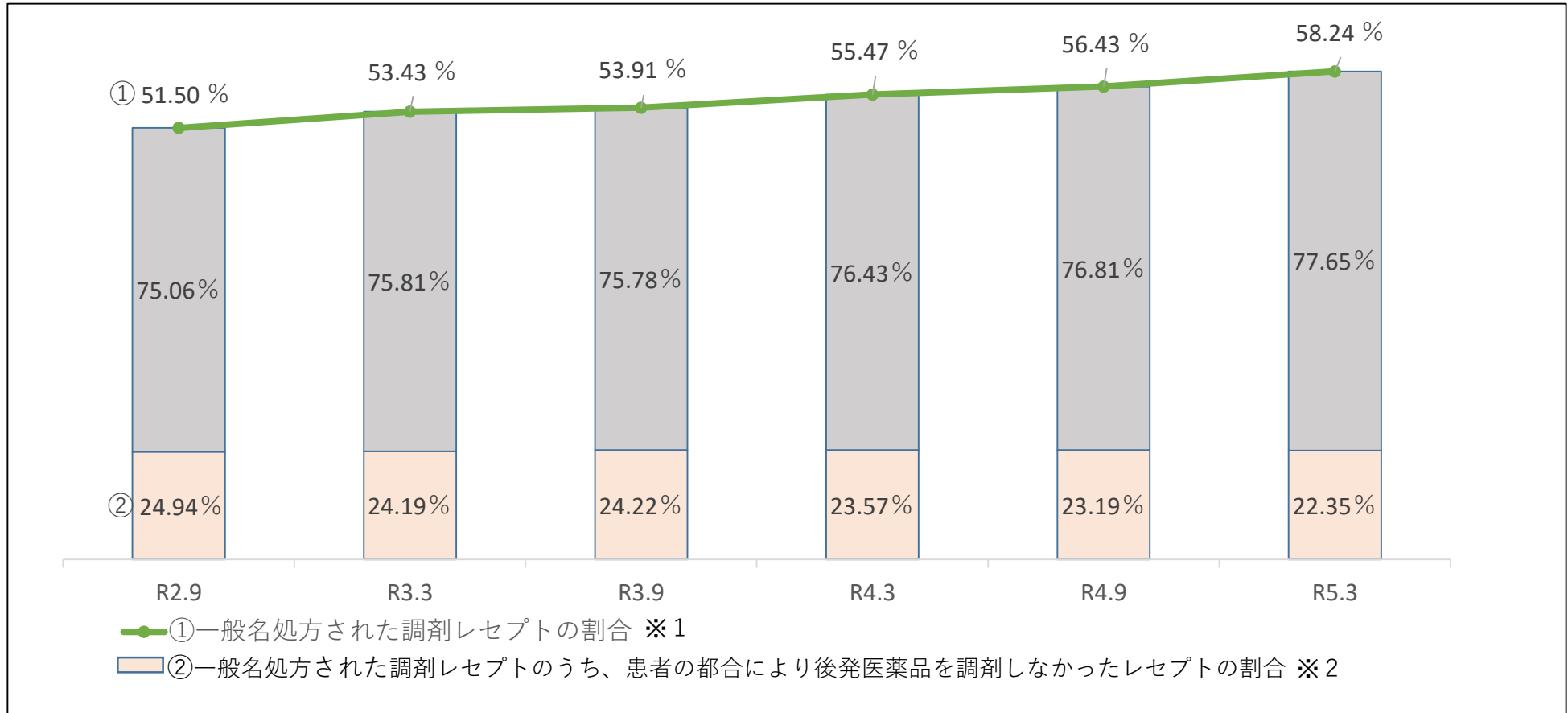
医療機関の視点



患者の視点

「①一般名処方された調剤レセプトの割合」と

「②一般名処方された調剤レセプトのうち、患者の都合により後発医薬品を調剤しなかったレセプトの割合」



※1 調剤レセプトのうち、一般名処方加算1または一般名処方加算2が算定された医科レセプトに紐づく調剤レセプトの割合

※2 一般名処方加算1または一般名処方加算2が算定された医科レセプトに紐づく調剤レセプトのうち、患者の都合で後発医薬品を調剤しなかったレセプトの割合

\* 一般名処方加算1は、後発医薬品が存在する全ての医薬品（2品目以上の場合に限る）が一般名で処方されているレセプトが対象

\* 一般名処方加算2は、後発医薬品が存在する医薬品が1品目以上一般名で処方されているレセプトが対象